

	対象学年	科目	内容
名古屋大学 (R3年度実績)	1年生	医学部入門～シネメディケーション～	カードゲームを使った多職種連携教育と映画を使った医学教育
	4年生	選択講義（地域におけるIPE）	5学科（医学生、看護学生、薬学生、理学療法学生、社会福祉学生）の学生が参加した模擬患者（家族）参加型多職種連携教育の実習
	4年生	基本的臨床技能実習（IPE）	認知症患者の家族と対話や質問を行いながら、認知症診断後の家族について、主治医・担当看護師としてどのように関わるか等を話し合った
	4年生	地域医療教育学講義	愛知県の地域医療や在宅医療等についての講義
	5年生	臨床実習Ⅰ（ポリクリⅠ）	「糖尿病と認知症」をテーマとした、模擬患者家族（SP）参加型の多職種連携教育実習
	薬学生、看護学生、栄養学生	課外授業	市民参加型の第1回オンライン健康増進教室（多職種連携教育～実践編）
	地域枠3年生	基礎医学セミナー（研究室配属）	医学教育、地域医療に関する研究
	地域枠1～4年生	地域医療セミナー	・外部講師による地域医療に関するワークショップ ・学年混合のグループによる病院見学（オンラインインタビュー）の実施と報告
地域枠5・6年生	臨床実習Ⅱ 地域病院実習	臨床実習Ⅱ 一期、二期各8週間のうち一方を、大学病院の診療科ではなく、県内の地域の病院でクリニカルクラークシップを行う	
名古屋市立大学 (R3年度実績)	3・4年生	診断推論・カルテ記載に関する講義	チーム基盤型学習法を用いた診断推論に関する講義やカルテ記載に関する講義
	4年生	基本臨床技能コース実習（医療面接）	総合医療と診断推論に対する理解を深めるために、基本臨床技能コース実習（医療面接）を行い、1名あたり2回の面接実習の中で指導を行った
	4・5年生	臨床実習	1名あたり2週間の臨床実習
	4・5年生	BSL	名古屋市保健センターの見学実習の代わりに、センター業務の解説を行い、代理課題レポート作成を支援
	地域枠3年生	基礎自主研修	3年次の基礎医学の分野配属の際に、地域医療学寄附講座に配属し、基礎自主研究の指導を受ける
愛知医科大学 (R3年度実績)	1年生	講義 プロフェッショナリズム	医師として求められる基本的な資質・能力である「プロフェッショナリズム」について学ぶ
	2年生	講義 プロフェッショナリズム	医師として求められる基本的な資質・能力である「プロフェッショナリズム」について学ぶ
	3年生	講義 臨床倫理、ナラティブ・メディスン	臨床倫理の基本的概念、医療における物語の基本的な概念
	4年生	講義 プロフェッショナリズムとは何か	自分で経験した、あるいは自分の周囲で生じたプロフェッショナル、アンプロフェッショナルな行動について、発表、討論しながら、理解を深めていく
	4年生	講義 地域医療総合医学	地域医療、総合診療に関するキーワードを解説し、それぞれの異なる状況での総合診療及び地域医療について、具体的な活動内容を提示しながら、概念理解を深めていく
	4年生	臨床推論	臨床推論の概説を行い、実際の症例を用いて解説する
	4年生	地域医療早期体験実習	一般の地域医療機関において、医師及びその他の医療専門職の業務を体験する
	4・5年生	学内実習(クリニカル・クラークシップA)	学外の施設で実習を行い、地域医療と地域包括ケアシステムを一体的に構築することの必要性・重要性を学ぶ
	5・6年生	学内実習(クリニカル・クラークシップB)	学外の施設で実習を行い、地域の中小病院で総合診療医として地域のニーズに応えるとはどのようなことかを理解し、その能力を身につけるための一歩を踏み出す
	全学年有志	学習会・課外実習等	学習会(5回) ZOOMを使用した総合診療講演会 第12回プライマリ・ケア連合学会学術大会 活動報告発表(地域枠学生2名) 長期休暇中の地域医療実習(全11回) 炊き出し会場での健康相談 児童心理治療施設での学習ボランティア 司法解剖見学 医療裁判見学 (例年、地域枠1・2年生が「へき地医療研修会」に参加)
藤田医科大学 (R3年度実績)	1年生	講義 プロフェッショナリズムⅠ	映像を用いたチームでの活動の意義と患者とのコミュニケーションの導入講義
	2年生	講義 プロフェッショナリズムⅡ	患者中心の医療の事例を通じた能動学修
	3年生	講義 プロフェッショナリズムⅢ	地域ケア会議の模擬開催・ロールプレイの実施
	4年生	講義 地域医療・介護	地域医療・介護に関する講義
	4年生	基本的診療技能Ⅱ 医療面接模擬訓練	学生同士および模擬患者に対する医療面接の訓練
	5年生	地域医療実習	地域医療における医師の役割や、包括的医療の現場を体験してその実際と問題点を理解し、患者を全人的・総合的に診るために、医学生にとって必要な態度と基礎的知識や技能を習得することを目的として、1人5日間隔週で実習と土曜日に振り返りを実施
	5年生	在宅医療実習	長年住み慣れた在宅環境での医療を現場で体験することによりその意義を理解し、訪問看護師などを含めた多職種の役割を尊重して、協働して在宅医療を支えて行く意識が持てること、また看取りを在宅で行うことの重要性が理解できることを目的として、1人5日間隔週で実習と土曜日に振り返りを実施
	5年生	地域病院実習	地域の病院で求められる保健・医療・福祉等の活動を通して、病態を把握し、連携の必要性を学ぶことを目的として、1人2週間行い、毎週土曜日に振り返りを行った
	地域枠学生1～3年生	地域枠学生対象実習	「地域特性と地域医療」をテーマに、地域医療に対する意識付けを行うことを目的に、定期的な医学部講義や実習とは別に地域での実習を5日間実施
自治医科大学 (R4年度)	1年生	地域医療学総論	「プライマリケア、家庭医療、総合診療」、「へき地診療所での実践」や「地域医療システムに関する制度」等に関する講義
	1年生	早期体験実習	自治医大附属病院内の院内実習
	2年生	地域医療学各論1	「地域包括ケア」「自治体行政学」「地域医療構想」「地域住民論」等に関する講義
	2年生	地域福祉実習	学外の福祉・介護関連施設における実習
	3年生	地域医療学各論2	臨床疫学等の講義
	4年生	地域医療学各論3(新)	地域社会のリーダー像、ナレッジマネジメントに関する講義
	4年生	地域医療Ⅰ実習	外来診療・在宅診療等に関する実習や病棟実習棟
	5年生	地域医療学各論3(旧)	地域包括ケアと他職種連携、地域における外来診療、在宅医療等の講義
	5年生	公衆衛生学	公衆衛生活動及び保健医療福祉行政に関する講義と地域保健実習
	5年生	地域医療Ⅱ実習	診療所～中小規模の病院における実習
	6年生	地域医療学各論4	地域社会のリーダー像、ナレッジマネジメント等に関する講義、他職種連携実習等
	6年生	都道府県拠点病院実習	各出身都道府県の拠点病院での現場体験